

文京区補助金等チェックシート（予算化・制度設計用）

所属 アカデミー推進部アカデミー推進課文化事業係

問合せ先 03 - 5803 - 1120

1 補助金の名称等

4年度調査

補助金の名称	文の京ミュージアムネットワーク入館料補助金								
根拠規定等	文の京ミュージアムネットワーク入館料補助金交付要綱								
創設年月	令和	4	年	6	月	経過年数 〔自動計算〕	0年	終了予定年月	令和5年3月
見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕			
見直しの内容									
予算科目	款	項		目		大事業		中事業	
	3区民費	5アカデミー費		3アカデミー事業費		1文化事業費		1文化育成事業	
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	新型コロナウイルス感染症拡大により、文化芸術鑑賞離れが進む中、区民の文化芸術鑑賞への意欲向上および区内文化芸術施設への来館者回帰を目的として、区民および区内文化施設への補助を行う。						
補助事業等の内容	文の京ミュージアムネットワーク加盟施設のうち当事業に参加している有料施設への区民の入館料を補助する。						
補助対象経費の内容	入館1回につき1,000円を補助上限とし、1人あたりの利用回数制限は行わない。						
補助事業者等	<input checked="" type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 文の京ミュージアムネットワーク加盟施設						
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率〔補助率〕 <input type="checkbox"/> 定額〔補助額〕						
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助単価〔補助単価 1,000 単位 回〕 <input type="checkbox"/> その他						
	[その他の場合は具体的に記入] [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入] 文の京ミュージアムネットワーク加盟施設のうち、人気が高く、かつ入館料が高額な東京ドーム系の2施設(TENQ・ギャラリーアーモ)以外は、入館料が1,000円以下であるため、1回あたりの補助上限を1,000円に設定した。						
公募の状況	なし						
実績報告書時における用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他〔入館無料申請書〕						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	新型コロナウイルス感染症により停滞した文化芸術の復興を支援する社会情勢に適合している。
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	区が主要事業と位置付ける地域活動・文化活動復興支援事業の一環である。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	区における文化芸術復興支援を目的としたものであり、区が補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	実施しない場合、区内文化芸術施設への回帰が遅れ、区民の文化芸術鑑賞離れが進んでしまう。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	文の京ミュージアムネットワーク加盟施設であれば、希望する団体全ての申請が可能である。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	要綱に基づき、申請内容が適正であるか審査した上で、交付を決定する。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	区民の施設入館料への補助であるため、補助金交付以外での代替策をとることは困難である。
	補助金の交付による効果が認められるか	○	区内文化芸術施設への来訪促進により、区民の文化芸術鑑賞への回帰に繋がる。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	区民の文化芸術施設への回帰が進むことにより、区における文化芸術復興が推進される。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	希望する区民は全員参加できるものであり、区民の文化芸術鑑賞への回帰に繋がる。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	-	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	-	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	-	

4 交付実績

(件、千円)

項目	4年度(予算)			
交付(見込み)件数	5,000			
決算(予算)額	5,000			
国庫支出金	0			
都支出金	0			
その他	0			
一般財源	5,000			
年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

5 課題及び今後の方向性

現時点では単年度の事業としているが、有料施設のみが対象となるため、今後は無料施設への支援も必要である。